



野村 万作・萬齋

狂言三代

狂言公演

六地藏
ろくじぞう

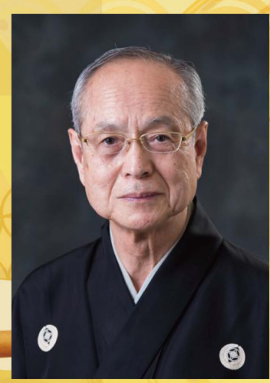
野村萬齋

今年はずいに
親子三代共演！
秋を彩る
「笑い」の芸術



鍋八撥
なべやつばち

野村万作



野村万作



野村萬齋



野村裕基

2022 11/10(木)、11(金) 各日2:00pm開演 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
A 6,000円 B 4,000円 (税込・全席指定) (1:30pm開場) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 [10:00am-5:00pm 月曜休み※祝日の場合翌日] ※未就学児童はご入場いただけません。
発売日 6/18(土) チケット予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 <http://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター2階総合カウンター(6/19(日)より、残席がある場合のみ) ●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

《チケットご購入のお客様へお願い》新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。
※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)へのご登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。
※入場者数を制限して販売する場合があります。※プレイガイドでの販売はインターネットのみとさせていただきます。取扱いについては各プレイガイドにお問合せください。
※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可)※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。
主催：兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



野村 万作・萬齋

狂言八公演

狂言三代

毎年恒例、万作萬齋狂言。90歳を超えなお舞台でより一層輝く人間国宝・野村万作を筆頭に、古典芸能にとどまらず映像・舞台と幅広く活躍する野村萬齋ら一門により至高の芸を披露します。14回目となる今回はついに万作・萬齋・裕基の親子三代の共演が叶いました。野村萬齋によるやさしい解説付きで、狂言に馴染みのない方も安心してご鑑賞いただけます。脈々と受け継がれる「笑い」の芸術に、秋の昼下がり、酔いしれてみてはいかがでしょうか。

解説 野村 萬齋

鍋八撥

鍋売り 野村 万作
羯鼓売り 野村 裕基
目代 深田 博治
笛 左鴻 泰弘

六地藏

すっぱ 野村 萬齋
田舎者 高野 和憲
すっぱ仲間 内藤 連
中村 修一
飯田 豪

あらすじ

鍋八撥

女のやっばち
所の目代(代官)が新しく市を立てるのに際し、最初に店の場所をとった者とその市の代表と認め免税するという高札を出す。それを見て夜明け前に一番乗りした羯鼓(鼓の一種)売りが、ひと寝入りしていると、一足遅れて浅鍋売りがやってくる。先を越された浅鍋売りは、羯鼓売りの傍らに割り込むように寝入る。目を覚ました浅鍋売りと争いを始め、目代が仲裁に入るのだが…。

六地藏

ろくじぞう
田舎者が地藏堂に六体の地藏を安置しようとして都に仏師を探していく。すると徒者(いたずらもの)のすっぱ(詐欺師)が声をかけてきて、自分こそが真の仏師であると偽り、翌日までに六地藏をつくる約束をして田舎者と別れる。すっぱは仲間を呼び出し、地藏に化けて田舎者をだますことにする。さて翌日、田舎者が地藏を受け取りにやつて来ると、地藏は三体しか見あたらない。もう三体はどこに問うと…。



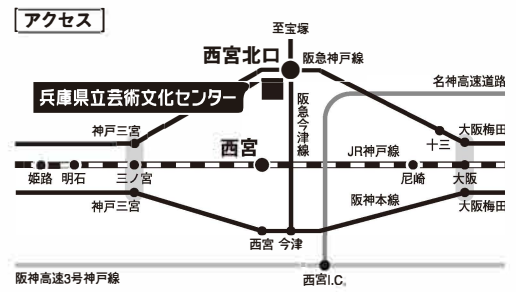
1931年生。重要無形文化財各個指定保持者(人間国宝)、文化功労者。日本芸術院会員。祖父・故初世野村萬齋及び父・故六世野村万蔵に師事。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ緻密な表現のなかに深い情感を湛える、品格ある芸は、狂言の一つの頂点を感じさせる。国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大ウシントン大では客員教授を務める。狂言の技術の粋が尽くされる秘曲「釣狐」に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞したほか、紀伊國屋演劇賞、日本芸術院賞、松尾芸能賞、紫綬褒章、坪内逍遙大賞、朝日賞、旭日小綬章等、多数の受賞歴を持つ。「月に憑かれたヒコ」



1966年生。祖父・故六世野村万蔵及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定保持者。東京藝術大学音楽学部卒業。「狂言」こざる乃座「主宰。国内外で多数の狂言、能公演に参加、普及に貢献する一方、現代劇や映画テレビドラマの主演、舞台「敦」山月記「名人伝」「国盗人」



1999年生。野村萬齋の長男。祖父・野村万作及び父に師事。慶応義塾大学法学部卒業。能楽協会会員。3歳の時に「猿蓑」で初舞台。後子方として国内外で多数の舞台に出演。修業を続け、「三番叟」「奈須与市語」を披き、「万作の会」の若手狂言師の一人として舞台をつとめている。



便利なアクセス!!
大阪梅田からも神戸三宮からも
ホールまで15分
(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

http://www.gcenter-hyogo.jp

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員へのご登録はこちら